

阿久根特産

アクネ
うまいネ
自然だネ



あくね

● ● ● 編集・発行／阿久根市役所 総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



(黒之浜：3月10日まつり)

平成8年
5月号

航海安全祈り
船団パレード

増え続けるゴミ

今こそ減量化の努力を

「使い捨ての時代」と言われて久しい現在、地球規模での自然破壊につながるとして、資源の有効利用やリサイクルを呼びかけ、「ゴミを減らそう」と様々な運動や取り組みがなされています。しかし、依然として全国的にゴミの量は増え続けています。

阿久根市においても毎年増え続ける家庭のゴミを減らすため、市民の皆様のご協力とご理解により、平成四年八月から実施した指定ゴミ袋による収集に取り組みました。その結果、可燃物については翌年約一〇・五%の減量に成功しました。しかし、それ以来、ふたたびゴミの量は増加しており、今一度ゴミの出し方、少量化について考えてみたいと思います。

指定ゴミ袋の効果

阿久根市では周辺市町に先駆けて取り組んだ収集袋の統一で、あきらかに効果があらわれ、年間一割もの減量化に成功しました。この成果は、市民の皆さん一人ひとりが協力し、実現できたものです。しかし、ここにきて新たに努力していただく時にきています。

平成四年から始まった収集袋の統一により、平成三年まで徐々に増えていたゴミの量は、グラフどおり翌年度は

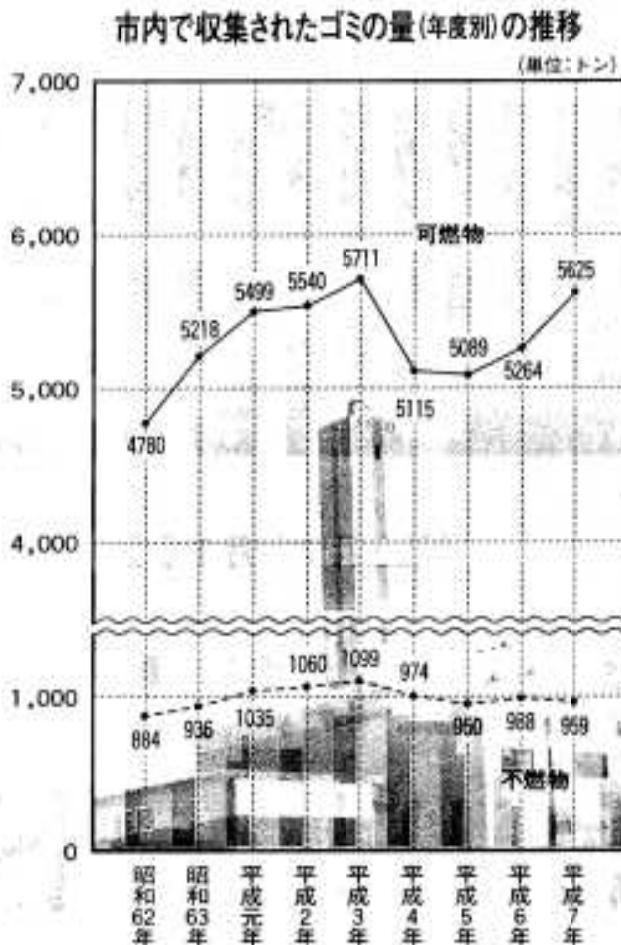
激減しました。ゴミ袋が透明で、出した方の氏名を書くようになり、ゴミの出し方のマナーがよくなつたのが大きな要因と思われます。

それまでは、一般的な中身の見えない黒いゴミ袋が主流であったため、可燃物の中に危険な不燃物が混入され、収集作業員がケガをするという事故も発生していました。

やっぱり 増え続けるゴミ

しかし、指定ゴミ袋は充分な厚さや大きさ、耐久力を備えているため、家庭では使いやすくなっています。

また、収集場所周辺の環境美化にも効果があがり、収集作業も効率的にできるようになりました。薄い一般的な袋では、ゴミの突起部分や重き、カラスや猫、犬などの動物によりたやすく破られてしまうことが多く見られ、不愉快な臭い、ハエの発生を余儀なくされていました。



思われます。

平成四年分と五年分は連続して減りましたが、六年分から増え、昨年はゴミ袋統一前の水準になってしまった。ゴミを出すマナーが向上し、不容易に出されなくなつたのがゴミ減量の要因とするならば、何でも簡単にゴミとして出してしまつという、言わばマナーの悪化が心配されます。

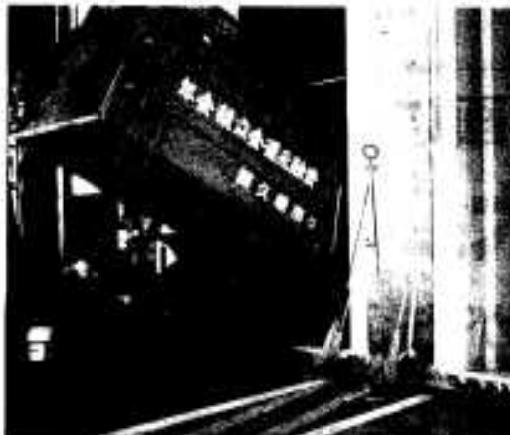
市内の収集場所を点検してみると、

一番目立つのが食事との残飯や、野菜クズなどの生ゴミや、紙や段ボールなどです。

市と衛生自治会では、家庭で生ゴミを処理できる「生ゴミ処理器」や家庭の可燃物は充分対応できる「焼却炉」の斡旋をおこなっております。不用意に捨てるのではなく、市民一人ひとりがゴミ減量の意識を持ち、少しでも減らそうという努力が必要です。

一般家庭から出されるゴミは、市の収集車により、北薩広域事務組合が運営する「環境センター」に運ばれて焼却処分のち、埋め立てて処理されます。環境センターでは、持ち込まれるゴミをその日のうちに処理するよう、二基ある焼却炉をフル稼動で作業を行っています。一般家庭からのゴミと合わせて会社や工場、店舗などの事業所から出されるゴミも処理します。

市内の一戸建て家庭から「環境センター」に搬入されるゴミの量は、一日平均約十八トン。その経費も年々増加し、平成七年度で市内人口一人あたり約四千七百三十円、総額一億三千一百五十万円にもなります。



増える処理経費に歯止めが必要



ゴミ出しのマナーが大事

膨らむ処理経費 年間一億二千万円

ゴミとして出すことは簡単です。しかし、ゴミの中には再資源化、リサイクルできるものが多く含まれているのはご承知のことだと思います。新聞、雑誌、段ボールなどは指定されたりサイクル品回収場所で毎週水曜日に回収され、また、ビンや生鮮品などを入れるトレーなどは、回収業者や各団体が実

減量化とともに

再資源化を

施している回収等に出すよう心掛けましょう。一人ひとりの活動のつみ重ねが、限りある資源を有効に使うための大切な手立てなのです。



(写真は見本)

現在各店舗で販売されている指定ゴミ袋の可燃物用袋が、1枚ずつ取り出せる箱入りに変わります。

従来のものと値段・枚数は同じで、順次店頭に配置されます。

使用後の空き箱もリサイクルに！



ごみゼロの日
(5月30日)

三県架橋を新全国総合開発計画に! 九州西岸軸構想推進大会開かれる

—県境越え約1000人が参加—



熱気に包まれた島原文化会館

島原・天草・長島架橋構想の早期実現をめざして「九州西岸軸構想推進大会」が四月十七日、長崎県島原市で開催されました。

九州西岸軸（島原・天草・長島架橋を中心とする地域連携軸）構想は、長崎県の島原から天草を経て、長島、阿久根、鹿児島に至る地域を、島原・天草・長島架橋（三県架橋）を中心とした島原道路、島原天草長島連絡道路の地域高規格道路で結ぶことにより、県境を越えた相互交流、連携を可能にし、新しい経済文化圏を形成しながら地域の活性化を図ろうとするものです。

この構想には、中核プロジェクトとして島原半島・天草下島間の早崎瀬戸及び天草下島・天草下島間の早崎瀬戸海峡をまたぐ、それぞれ約四・五キロ、約二キロという明石海峡大橋に並ぶ、世界有数の長大橋が必要となります。

大会には、長崎、熊本、鹿児島の各県関係者ら約千人が参加。当市からも市や商工會議所、漁協などの関係者が出席しました。地元選出の国會議員などの主催者あいさつに続き、国土庁や建設省、経済連合会などの代表者が次々に演台に立ち、九州西岸軸構想における三県架橋は、長崎、熊本、鹿児島地域だけではなく、九州全域における地域活性化に必要性があること、発展の可能性を大いに秘めていることなどを強調しました。

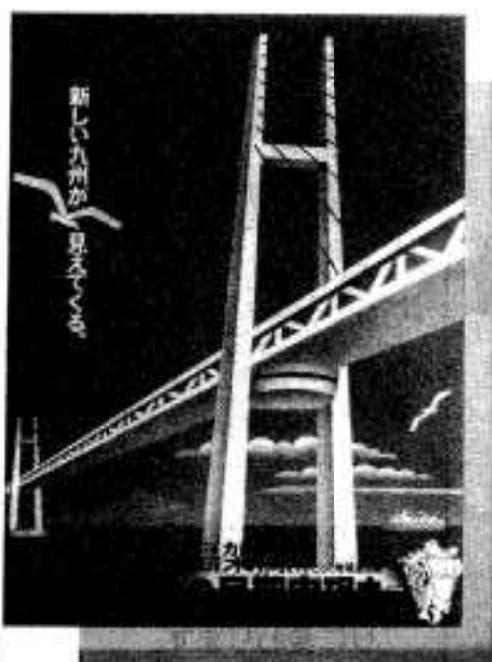
また、大会決議は、一日も早い実現を図るために、来年の春にも策定されると思われる国の新全国総合開発計画

（新全総）に盛り込むようにするもので

- ①九州西岸軸構想の新しい全国総合開発計画における明確な位置づけ
- ②地域高規格路線である島原道路と候補路線である島原天草長島連絡道路の長大橋を含めた整備促進
- ③新交通軸構想の断続的な実施と島原天草架橋、天草ー長島架橋整備に関する調査・技術開発の促進

の三点を探査しました。

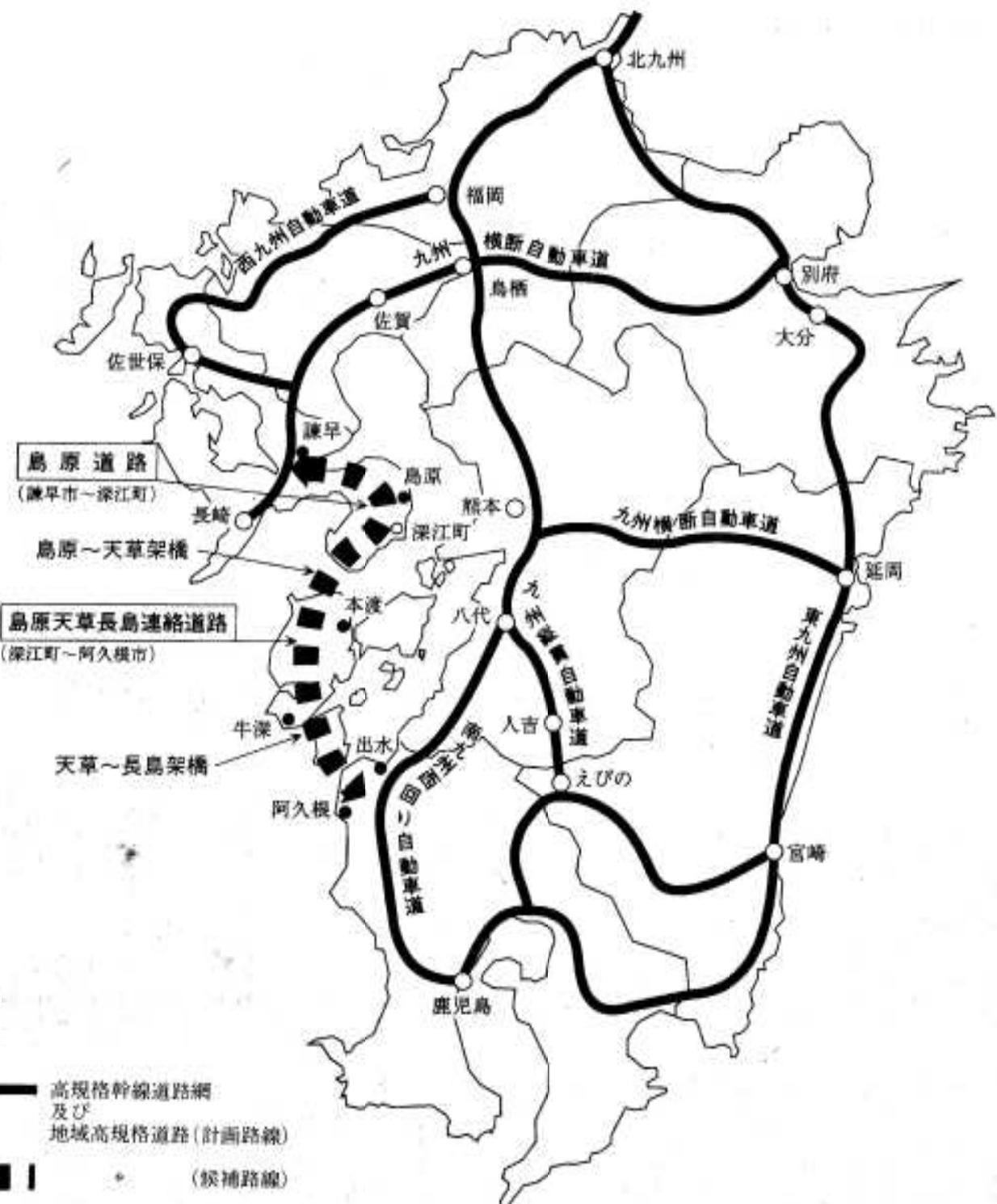
この構想実現で期待される大きな効果としては、交通面で諫早ー阿久根間が現在の半分以下の所要時間になることや、観光面では広域周遊観光ルートの形成や関連産業の大きな広がりなどが期待されます。今後も地域をあげて全力をそそぐ努力が必要になつていま



（島原・天草・長島架橋イメージ図）

九州西岸軸構想の中核となる島原・天草・長島架橋構想

九州西岸軸構想





安全運転を手紙に託す

交通安全大会を開き手紙を贈る

山下小学校

**交通安全を祈り
各地で多彩な催し**

春の交通安全期間中の四月十日、山下小学校で交通安全大会が開かれ、児童や父母らが交通安全を呼びかけました。当日は、県警ヘリ「はやと」が全校生徒の待ち受けする運動場に、県警本部長からのメッセージを投下。阿久根警察署の福嶋署長が「道路を渡るときは左右を見て、先生やご両親の言うことをしっかりと守ってください」とメッセージを読み上げました。

続いて児童を代表して六年の中村赳通くんと追田さやかさんが「道路は右側を歩き、自転車の危ない乗り方はしません」と交通安全誓いの言葉を発表しました。

そして、学校近くの広域農道交差点で交差点の渡りかたを指導されたあと、児童が学校大切に育てた花の苗と、二年生以上が書いた交通安全を呼びかける手紙を、通りかかる車のドライバーに手渡しました。

突然の児童からのプレゼントと「安全運転をお願いします」との呼びかけに、ドライバーは「はい」と笑顔で応えていました。



「ハヤト」からメッセージ投下

春の交通安全期間中の四月十日、山下小学校で交通安全大会が開かれ、児童や父母らが交通安全を呼びかけました。当日は、県警ヘリ「はやと」が全校生徒の待ち受けする運動場に、県警本部長からのメッセージを投下。阿久根警察署の福嶋署長が「道路を渡るときは左右を見て、先生やご両親の言うことをしっかりと守ってください」とメッセージを読み上げました。

続いて児童を代表して六年の中村赳通くんと追田さやかさんが「道路は右側を歩き、自転車の危ない乗り方はしません」と交通安全誓いの言葉を発表しました。

そして、学校近くの広域農道交差点で交差点の渡りかたを指導されたあと、児童が学校大切に育てた花の苗と、二年生以上が書いた交通安全を呼びかける手紙を、通りかかる車のドライバーに手渡しました。

突然の児童からのプレゼントと「安全運転をお願いします」との呼びかけに、ドライバーは「はい」と笑顔で応えていました。

特産品の「竹の子」で安全運転をPR

鶴川内小学校



スピードはひかえめにネ！

同小学校近くを通る広域農道は交通量が多いため、通学する児童、生徒の安全を確保しようと地区住民にも呼びかけたもので、地区特産品の「竹の子」は地区内の食品加工会社から交通安全のために寄贈してもらつたもの。

早朝から児童や父母、安全協会員ら四十人が集まり、通行するドライバーにチラシと竹の子を配付すると「ありがとうございます」と笑顔で応えられ、父母らは「子供たちにくれぐれも気をつけてお願いします」と安全運転を呼びかけました。

クラブの会員に呼びかけたもの。会場となつた市内赤瀬川の自動車教習所には、約二十人のシルバーライダーが集まり、講習を受けました。

シルバーライダー スクール

開催

阿久根警察署では高齢者の二輪運転者を対象に四月十一日、「シルバーライダースクール」を開催しました。

全国的に高齢者の事故が多くなっている中、特に自ら運転するうえでの六つの注意点などの話がありました。その後、実技指導があり、ライダーたちはスマートやS字走行、急停車などに挑みました。初めは緊張のせいか、ぎこちない場面も見られましたが、数回コースをこなすうちにスムーズな運転が出来るようになります。

魚が泳ぐ道 国道499号・臨港道路 「サンセット 魚(うお)の道」完成



花を添えた園児らの演奏

また、片側一車線の道路両側には幅四メートルの歩道に清流溝が造られ、約千三百メートル先から海水をくみ上げ放水し、木製のデッキやベンチ、植樹がほどこされ、訪れる方々の憩いの場としても空間を設けてあります。

この総工事費は夜間の照明等を含め、約三億二千万円。整備区間は約百四十メートル。三月側が国道四九九号で漁港側が臨港道路となっています。

同時に、平成六年度と七年度の二ヵ年で整備されたものです。この道路は漁港修築事業の臨港道路工事と街路縁化事業等と四日に開通式が行われました。

駅前の国道二号から漁協までつながる国道四九九号と、臨港道路がこのほど完成し、四月十日には開通式が行われました。



清流溝には魚が泳ぎます

その後、全国的にも珍しい海水の清流溝に、園児や関係者らがコロホシイシモチやベラなどの海水魚、約一万匹を放流しました。

今回の開通で、またひとつ阿久根の観光名所ができ、利用される地域の方々はもとより、観光に訪れる方々の憩いの場として活用することができるのではないかと思われます。



力一杯ノコを引く子供たち



お昼は外が楽しいな！

家族連れて 「いこいの森 春まつり」

「第十回市民いこいの森春まつり」が四月七日、鶴川内の市民いこいの森にある林間広場で開催され花見を兼ねた家族連れなどにぎわいました。

「縁へ飛び出そう 親と子森林のつどい」を開催するにあたり、新潟市長が「山を守り、育てることが市民としての努め。昨年の干ばつを乗り切れたのも、この豊かな森林があればこそ。山の大切さを学

んでください」とあいさつしました。

そして、恒例となつた丸太切大会などの家族で楽しめるイベントも催され、桜が満開となる会場は、笑い声がこだましていた。開通を祝うパレードには蓮華保育園の園児も参加し、式典に花を添えました。

また、お昼にはおにぎりとワシ五百人分が配付され、持参したお弁当といっしょに気にいった場所で春のひとときを過ごしました。

音を満喫

「いこいの森 春まつり」



活発な意見が出された意見交換

円滑な地域運営 をめざして

平成8年度区長会総会

各区の住民の方と市行政とのパイプ役である区長さんが出席して四月二十二日、国民宿舎で区長会総会が開催され、役員に対する要望など活発な意見が出されました。

この日は、午後から市議会議長の座長のもと、市執行部との意見交換が行われ、総会の中で出た統一の要望、並びに各地区などから意見が出されました。意見や要望の主なものは次のとおりです。

○小さな災害等にもっと迅速に対応ができるよう努力を

○粗大ゴミ収集は年一回にできないか

○港内での釣客のゴミ放置に対する対策を

○各家庭に配布するチラシ等を簡素化できないか

○地区公民館の建設を

○保育園建設に合わせて道路の整備を

○住民の公共交通機関確保の対策を検討してほしい

市執行部ではこれら一つひとつに対し現状を報告し、回答しました。今後とも積極的に検討、対処していきます。

なお、本年度の区長会役員は

新入消防団員合同訓練

使命達成に備える



迅速な動作が要求される訓練

平成八年度の新入消防団員の合同訓練が四月二十三日、市民会館広場で行われ、本年度新入団員となつた二十人が基本動作や機器の操作訓練に汗を流しました。

消防署員の指導のもと、午前中は整列や点呼、基本動作などの規律訓練。午後からは消防機器の説明や操作訓練、人工呼吸の説明、実際に放水しての水庄体験などみっちりと指導されました。

本格的な訓練は初めてで、しかも緊張したせいか、手と足が同時にでたり、歩調が合わなかつたりしましたが、全員真剣な

- 表情で訓練にのぞみ、訓練終盤にはりりしい姿に見えました。
なお、平成八年度の新消防分団長は次のとおりです。
- 消防団本部▽團長 大庭國男
 - △副團長 新留秀雄 橋房昭▽
 - 本部付部長 京田正恵
 - 分團長 () 内は分團名
 - 太田弘治(中央) 双津栄一郎
 - (三笠) 神田龍太郎(大川) 萩野和美(鶴川内) 別府克己(折口)
 - (佐瀬) 松林八男(西目) 佐瀬進
 - 田豊茂(尻無) 知識幸治(山下)
 - 餅越頼久(弓木野) 中村修(尾崎) 新坂謙一(赤瀬川) 本孝志
 - (田代) 谷口義美(森原城) 大下本敏(多田) 前田誠(古里)
 - 宮原哲也(瀬之浦) 大野浩(桐野) 福浦謙一郎(黒之浜) 竹原伸辰(黒之瀬戸)



こんな感じでいいですか？

表地名
敬称略
▽会長 浜崎雅▽副会長 松下均(阿久根、折多、鶴川内) 川路正利(大川、西目、山下) 小浦時衛(脇本) ▽理事 松永隆美(大川) 谷口裕司(西目) 池上博義(阿久根) 米次末則(鶴川内) 小田正美(脇本) ▽監事 斎藤平太郎(阿久根、折多、鶴川内) 横村萬男(大川、西目、山下) 中村正人(脇本) ▽庶務 会計 山下忠(阿久根)

※敬称略

表情で訓練にのぞみ、訓練終盤にはりりしい姿に見えました。
なお、平成八年度の新消防分団長は次のとおりです。



二回戦 先制打を放つ田上選手

田上選手の
インタビュー

○甲子園に出場する「ことなりたときの感想は?



男子園にてお嬢さん、お母さんと

鹿児島実業高校センバツ優勝
夢と感動をあらわす

本市出身 田上智之選手大活躍

全国の高校球児が夢見る甲子園で、本市牛之浜出身の田上智之選手が鹿児島実業高校野球部のレギュラーとして参加し、み

二と全国制覇を果たしました。

し点や一過性打を放つなど大活躍を見せました。

いという気持ちばかりでした。見るものすべてが最高に思え、このままずっといたいという気持ちでした。

なに苦しいことがあっても、決してあきらめず、目標に向かって行けば自分にプラスのものが見つけられると思います。

の方が甲子園に応援に行かれました。また、決勝戦では留守を預かる親戚や出身校の阿久根中学校野球部員らがテレビの前で一生懸命応援する姿が見られ、応援する熱意が伝わったかのようでした。

○三回戦七回表、逆転二塁打を
打ったときの感想は？

○店長してくださった皆さんに
一言

田上選手は全国レベルからすれば決して恵まれた体型ではありませんが、努力すれば夢はなじとげられることを私たちに伝えてくれました。また、感動を与えてくれました。心から感謝し、今度は夏の大会に向けて頑張ってほしいものです。

○今まで一番きつかったこと
— やっぱり不調なとき精神的にきつかったです。体力的には夏の外野ノック、冬の走り込み

お田さんと
を贈ればと思います。また、
父母には心から「ありがとう」
と言いたいです。

「中学の時から野球をするなら甲子園へ行きたい」と思い、この高校を選びました。出場が決まった時は「やっとプレーできる」という感じでした。

でしたが、甲子園という夢、そして自分のためだと思うと苦にならなかつたです。

みんなのアルバム

楽しい話題・催し物などお知らせください。

市役所 広報係 ☎ 73-1211



高校生が研修のためヘルパーさんに同行

出水中央高校の生徒さん8名が4月23日から、社会福祉協議会のヘルパーさんと一緒に、市内のお年寄りの家庭を訪問する「ヘルパー同行訪問」を行いました。

8人は同校の医療福祉課に在籍し、研修のため訪れたもので、当日起は3班に分かれ同行しました。その内、尻無中区の鶴園新兵衛さんのお宅を訪れた3人は、ヘルパーさんの指導のもと、さっそく部屋の掃除や、布団を干したりと動きまわりました。しかし、身の回りの世話をするだけではありません。自分のおじいちゃん、おばあちゃんと同じくらいの方とお話しするのも重要な仕事のひとつ。

楽しく話ができる、鶴園さんもたいへんよろこんでいらっしゃいました。これからも一生懸命勉強してほしいものです。

「竹の子」ってこうやって採るんだ！ 田代探検隊

田代小学校の児童らで組織する「田代探検隊」が4月27日、地区の特産品である「竹の子」掘りに挑戦しました。

当日は田代小学校の児童や父母、学校関係者ら30人に加え川内市内の中学生10人も特別参加。田代下区の中野行雄さん提供の竹園に到着すると、山獣などで「竹の子」を掘りました。約1時間かけて約100キロを収穫。持ちきれないほどの山の幸に、参加した川内の中学生は喜びを隠せない様子でした。

その後、児童や関係者らは公民館に集合し、収穫した竹の子を使った竹の子ごはんのオニギリや、竹の子のさしみ、煮つけなどの竹の子づくしの料理に舌鼓を打ち、みんなで食べる料理に、日頃と違った楽しい味を楽しみました。



市に車を寄贈 —国際ソロミスト

国際ソロブチミスト出水クラブが4月15日、市役所を訪れ、ワゴン車を寄贈されました。

この車は同クラブ結成10周年記念事業の一環として贈られたもので、出水市にも同日贈られました。

クラブを代表して井上泰子会長が

この車を利用して、阿久根市政発展に期待します」とあります。統一新垣市長が「ご好意に厚く感謝いたします。有効に活用し、市政発展に努力いたします」と感謝の気持ちを述べました。この車は総務課に配備し、様々な業務に使用できるよう運用されます。



新入教職員を歓迎

平成8年度の運動で、新たに市内の小・中学校へ赴任された教職員を迎える式が4月9日、市役所会議室で開催されました。

今回転入されたのは43名の先生方で、ほとんどが当市は初めて。式では上嶋教育委員長が「当市では生き活性化事業を始め、様々な取り組みを行っています。児童たちの心に栄養を与えしっかり教育してほしい」とあります。そして、市内の各小・中学校の特色ある事業の展開や市の行事、観光施設などをスライドをつかって紹介しました。



黒之浜回船パレード

— 3月10日まつり・黒之浜

航海の安全と豊漁を祈る伝統行事「3月10日まつり」が4月27日市内の各漁協で行われました。

黒之浜区では早朝より、船に大漁旗や竹筏などで飾りつけが施され、船上での航海安全・豊漁祈願の神事の後、海上でヒラメの放流が行われました。そして、20隻もの船が一斉に出港。波をかき分け黒之瀬戸を豪快にパレードしました。飾りつけられた船が一度に航行するのはたいへん珍しく、港は大勢の見物人で賑わいました。

また、港に着いた船から紅白のモチが投げられ、縁起物の取り合いで子供からお年寄りまで楽しみました。

その後、コミックショーなどが催され、海の祭りを地区をあげて祝いました。



会員の卒業式を盛大に開催

— 倉津区 婦人会

恒例となった倉津区婦人会の卒業式が4月28日行われ、ユニークな踊りに見守った見物人などから笑い声があがっていました。

同婦人会では、数えの60才になった3月10日祭りの翌日に卒業されており、卒業したのは和田エツ子さん。

正午前になると卒業者を飾りつけたりヤカーナに乗せ、「卒業おめでとう」と書いた横断幕を先頭に地区内を練り歩きました。随行する変装した会員らがおどけた踊りをすると、沿道の人たちから笑い声が飛び交い、卒業式の会場である地区漁民センターでは地区内各班からの出し物である踊りなどを見ようと、約100人が集まり、女性だけの卒業式はたいへん賑わいました。



阿久根中学校が優勝

— 阿久根選抜中学校野球大会

第1回阿久根選抜中学校野球大会が、4月7日から市営野球場などを会場に開催され、熱戦が展開されました。

今大会には鹿児島市や伊集院などから12チームが参加し、阿久根中学校野球部父母の会などが主体となって開催されたものです。

試合は4リーグから勝ち残った阿久根、三笠、星ヶ丘、串木野の4チームが準決勝に進み、14日に試合が行われました。そして阿久根、三笠の両チームが決勝戦を行いましたが、試合途中から雨によりノーゲーム。翌週の27日にあらためて決勝戦が行われました。

試合は阿久根中学校が2回に先制し、3回にも追加点をあげ、6回に三笠中学校が2点差まで追いついたものの、4対2で阿久根中学校が大会最初の優勝旗を勝ち取りました。

ふるさとを懐しみ、 焼酎酌み交わす

— 近畿・東海阿久根会

本市出身者でつくる近畿地区・東海地区の阿久根会総会が4月14日と21日、それぞれ大阪と名古屋で開催され、久しぶりの友との再会に、会場内は阿久根弁での思い出話に花が咲いていました。

会には本市から新橋市長や、川原助役などが出席、ふるさとの近況報告をしました。また、懇親会では焼酎を酌み交わしながら、昔を懐かしみ、忘れもしない阿久根弁丸出しで、お互い肩をたたきながら再会を喜び合いました。

関東・東海・近畿の各阿久根会では郷土出身の新会員を募集しています。会に加入されたい方は下記までご連絡を。

関東：折田さん☎03-3995-7351 東海：北國さん☎0574-65-4243
近畿：(株)鹿児島金属内 倉津さん☎0729-57-5544 まで



阿久根短歌会

島近き五色ヶ浜の小石原春めく
諸に藻の香りたつ

琴平 川畠 スミ

説教をしつつ無性に子を思ふあ
はれと云はんかかる日があり

赤瀬川 葉瀬 紀夫

たどきなく行く末のこと思ひを
り辛夷の花のしづけき夕べ

脇本 宮原 篠子

方言もて語る漫談歌之介聞きて
ひと日の心をのぶる

新町 道矢 律

洗髪の髪のしめりの身にしみて
かかる船の老をかみしむ

折口 白浜 ノブ

雪柳と連翹の花咲きさかり夕日
をあびてめぐり明かるし

脇本 太田 徳江

その母の幼きときに似たる子は
片えくばにてわれに抱かる

上野 龍沢 笑子

晴るるなき春雨の中蚕豆の芽を
欠きをれば長重し

高尾野 満上 檜

前立腺の治療を無事に終へし今
こと果たしたる安らぎのあり

上野 河南誠一郎

密使」▽篠沢左保「帰ってきた
木枯し紋次郎」▽近藤誠「患者
よ、ガンと闘うな」▽内海隆一

郎「北のジム」▽杉田望「銀行
盲流」▽萩史郎「稼手」▽伊井
直行「三月生まれ」▽安部謙二

「仕合証文」▽谷甲州「ジャン
キー・ジャンクション」▽福石

幸紀「教室で楽しむ! 手話レッ
スン」▽読売新聞社「人事劇変
あすのわが身はどうなるか」▽

大沢在昌「雪蟹」▽狩野あさみ
「われ天の子たらん」▽清水義
語」▽藤田ひとみ「ウイーンの
範「新葉物語」

他多数

家ぬちを数かぞへつ歩きる
實ひのわれの今日の始まる

歴史スポット

阿久根八景と入来八景

黄絲記行

36

誕生
おめでとう

出生

橋本

大迫

吉田

永井野

中野龍之介

信弘

上原

吉田

吉田

山下

中島

東新

野村優一

裕一

秀和

樹波

留

哲朗

大下

田原

野田

友測

坂元

小田

早水

倉津

野田

大田翔

猿樂

花木

富吉

亮希

愛里

徳安

德一

（佐潤）

保護者（区名）
（渕）

学（大丸）

勝弘（尻無下）

尻無清真・奈美翔（翔）

政人（渕）

李雄（波留）

吉田

図書館利用案内

市立図書館では、移動図書館やバンビ教室などの行事を行つております。子供さんやご近所の方、ご友人と誘いあつてご利用ください。

- パンビ教室
(毎週金曜日: : : 読み聞かせ、紙芝居など)
15時30分 - 1時間以内

- 映画教室（第2土曜日・第4日曜日……子供向

- 移動図書館（バンビ号）（小学校や団地などに図書館車が本デオの上映）10時30分～1時間程度

- 小学校 鶴川内(第1・3水曜日(学校休み時間))

折多・脇本：第1・3木曜日（一々一）

西日……第2・4水曜日

團地等	大川	第2	4木曜日
春烟
	第2	4水曜日	—
	(10時)	(10時30分)	—

諏訪……第2・4水曜日（15時50分—16時20分）

折口二ノ久多ノ第2・4木曜日

牧内：第2・4木曜日（16時25分～16時45分）

都合により変更又は中止になることがあります。



市立図書館
郷土資料館

3
72
0607



友達の輪
108

竹原 千保さん(23)
八郷区

保さん(23)

今年、友達と指宿の温泉に行ってきました。でも名前で選んだホテルでしたが、見事にはずれて古式ゆかしい和風旅館。ガッカリした反面、しっかり楽しめました。

- 趣 味 一人で楽しい？ドライブ、
 - 性 格 明るいけどドジな私です。
 - 理想のタイプ たくましくてやさしい人。
 - 私のモットー 明るく笑顔をたやさないこと。
次の友達を紹介！ やうござい

はい、次は八郷区の鶴原千子さんです

消費生活講座 134

このからの時期は特に学習教材の勧誘も多くなります。訪問販売で扱われる学習教材は量が多く、また、高額でもあるようです。子供は営業員の話を聞くといつも自分もやってみたいとなるのですが、教材がまとまって配達されると、その量の多さにやる気を失うこともあります。学習教材の購入契約をするときは支払計画ももちろんですが、それを子供が使いこなせるか検討したいものです。

また、業者も一方的な解約交渉になかなか応じてくれない場合が多く、解決が困難になります。感わされないよう注意しましょう。

困ったな？おかしいな？
と思ったら消費生活相談窓口に相談しましょう。

問い合わせ先：商工観光課
(☎73-1211 内線1111)

（二）在地圖上標示出該地點

ごめいふくを
お祈りします



市民課

福祉事務所

標準負担額減額

認定証の更新

鳥井謙吉に關する相談は

県知事からの委託により、平成8年度から2年間の任期で、身体障害者相談員が次のとおり委嘱されました。

や投薬等の医療費に係る一部負担と入院中の食事に係る標準負担額の二種類を、それぞれ病院に支払っていただくことになります。

身体障害者の生活上の身近な相談を親身になってお受けいたしまして。ご相談ください。

入院中の食事に係る標準負担額については、市役所等の窓口で市民税非課税世帯の方に「標準負担額認定証」を交付していますが、この減額認定証の有効期限が5月31日までとなるております。6月1日から新しい減額認定証に変わりますので、現在減額認定証をお持ちの方は市民課（社会保険等の方は加入されている保険者）で切り替えの手続きをされるようお願いいたします。

なお、切り替えの手続きの際は必ず現在お持ちの減額認定証と被保険者証、印鑑を持参してください。

環境保健課

建立できません

墓地以外には「お墓」は

卷之三

行政相談員は、「役所の仕事について苦情や要望を持つているが、どこに相談してよいかわからぬ」といった相談を受け、中立公正な立場からそ

總務課

お気軽に相談を

行政相談員は、役所の仕事について苦情や要望を持ってい

ています。

卷之三

伊豆の宿

行政相談員は、役所の仕事について苦情や要望を持ってい

〔成人コートナード〕

お問い合わせ

1

高木の女性

中華書局影印

ナ一

保育センター・6月の行事

ださい。相談は無料で、秘密は
固く守られます。

▽行政相談員氏名　宇都　清任

▽電話番号　(75)1433

建設課

道路の占用には

許可が必要です

道路敷地内（車道・歩道・側溝・法面等）に物を置いたり、

不特定期間内に車を駐車したり、看板・パイプ等を設置してある

のが見受けられます。そのため

に、車道幅員が狭くなり通学児童及び一般通行人にとつてたいへん危険な状況にあります。

道路の占用（上空部分も含む）は、道路法及び阿久根市道路占用に関する規則により占用物件等には規制があり、無許可で占用する事はできません。やむを得ず占用する場合は、必ず道路占用許可申請書を提出してください。

道路はみんなの財産です。交通事故等を防止するためにも、道路敷地内に物を置かないようご協力をお願いします。

○次の場合にも届け出が必要です
市道部分への取り付け（側溝、乗り入れ口、水道・ガス管の取り付け等）工事

（輪ギク苗
小ギク苗（10月咲き）
を販売いたします

▽販売日　6月12日(水)

午前9時～午後4時まで

▽場所　農林業振興センター

(市内赤瀬川) ②2191

△単価　1本10円
(計25000本程度)

予約注文は行っておりません。
当日、直接お越しください。

阿久根漁港

「新鮮朝市」

6月は9日(日)開催

「道路工事施行承認申請書」
詳しくは、市建設課管理係までおたずねください。

☎(73)1211内線1121

2ページ認定農業者名簿欄

(氏名)西平良一(区名)筒田
(営農類)養鶏(採卵)

社協だより

在宅医さん

○5月19日

内山病院(73)1551(高松町)
黒木病院(75)0200(下村)

○5月26日
喜多医院(72)0038(大丸町)

○6月2日
門松医院(73)0553(鶴見町)

○6月9日
喜多医院(72)0038(大丸町)

○6月16日
上野医院(72)1228(港町)

○6月23日
山田クリニック(72)0420(本町)

○6月30日
北国医院(72)0016(本町)

○6月30日
林胃腸科外科(73)3639(大丸町)



農業委員会

■お詫びと訂正

4月に発行した「農業委員会
だより」に次のとおり誤りがあ
りました。

お詫びして訂正いたします。

※敬称略

●篤志寄付

愛光葬儀社

ワンちゃんの ひきとり

○5月28日
○6月4日・13日・25日

時間　10時から10時30分まで
出水保健所から保健センター
にひきとりにきます。

野犬の苦情は
出水保健所
☎(63)3111
までお願いします

海水浴場管理人・監視員など募集

美しい海のまちづくり公社及び観光協会では、次の方を募集します。

△海水浴場管理人

- 人員 3人
- 場所 阿久根大島、脇本、大川島の各海水浴場
- 期間 7月7日(日)~8月31日(土)
- 時間 8:30~17:00
- 資格 18才以上の方

△海水浴場監視人

- 人員 7人
- 場所 阿久根大島海水浴場 2人
脇本海水浴場 4人
大川島海水浴場 1人
- 期間 7月21日(日)~8月31日(土)
- 時間 8:30~17:00
- 資格 高校生以上の健康な方

△阿久根大島海水浴場臨時従業員

- 人員 20人程度
- 場所 阿久根大島海水浴場食堂及び売店
- 期間 7月7日(日)~8月31日(土)
- 時間 8:30~17:30
- 資格 18才以上の男女

△駅前観光案内人

- 人員 1人
- 期間 7月21日(日)~8月31日(土)
- 時間 8:30~17:00
- 資格 健康で観光に興味のある方

※申し込み受付は6月28日(金)17:00まで

応募及び詳細については総合運動公園内

「美しい海のまちづくり公社」まで(☎72-1755)

6月1日は、人権擁護委員法
が施行された日です。
本市でも市長から推薦され、
法務大臣が委嘱した次の人権擁
護委員がいます。秘密は固く守
られ、無料です。お気軽にご相
談ください。

- 宮内 正美 大川 12791
波留 1696
- △741970
- △751416

小型船舶海技免状の
更新・失効講習

有効期間が1年以内に切れる
持ちの方を対象に、更新・失効
講習が行われます。

- △対象 (受付1時30分)
△場所 阿久根市漁協ホール
△持参品 海技免状、認め印
△料金 失効16,000円
更新 9,500円
(当日の写真、登録料含む)
- △問い合わせ先 阿久根市漁協 □721511
入社海事・行政事務所 □0996325635

○松木 小衛 脇本 17754

S 61・6・18 S 62・6・17

H 3・6・18 H 4・6・17

午後2時~4時

有効期間起算日が次の免状

17 17

○運動期間

5月1日(木)~6月30日(日)

「大麻」別名「あさ」は、県

知事の許可を受けなければ、所
持・栽培・譲り受け・譲渡はで
きません。

「けし」には、ヒナゲシ、オ
ニゲシのように「植えてよいけ
し」と厚生大臣の許可を受けな
ければ、「植えてはいけないけ
し」があります。この「植えて
はいけないけし」は、草丈が高
く1メートルを超すものもあり、細か
い毛はほとんどないのが特徴で
一般の人は栽培できません。

これらのは「不正『大麻』・『けし』」
を発見した方は、警察署、保健
所、又は県庁業務課へご連絡く
ださい。

不正「大麻」・「けし」撲滅運動

相談

- △納税(商工会議所)
5月20日(月)
- △交通事故(市役所)
6月13日(木)

編
集
後記

すっかり野山も緑でおおわれ
て、すがすがしい季節がやつ
きました。海ではもう泳いでい
る子供たちを見かけ、夏の近づ
く足音が聞こえてくるような気
がしました。さっそく半袖の服
を押入れから出して夏の準備を
しようとするこの頃です。(昇)

的場夏義様埼玉県上尾市)か
ら広報送付お札として寄付を頂
きました。

また、郷土募金として近畿地
区あくね会の皆さまから寄付を頂
きました。

篤志寄付

▼5月24日(金)午後2時
佐潟漁港(雨天時公民館)
佐潟漁港(雨天時公民館)

催し物

人 口	
5月1日現在()	は前月比
人口 27,987人(+84)	
男 12,996人(+49)	
女 14,991人(+35)	
世帯数 10,607戸(+74)	
出生 25人 死亡 23人	
転入 287人 転出 205人	